

お知らせ：「神経治療学」の電子ジャーナルへの移行について

会員各位

日本神経治療学会機関誌「神経治療学」は、2016年以後（33巻1号より）電子ジャーナルとなりますので、お知らせいたします。

「神経治療学」は、神経内科治療研究会発足とともに1984年に「神経内科治療」として創刊し、その後研究会から日本神経治療学会に移行したのに伴い、「神経治療学」に改題して現在に至っております。発刊以来32年間順調に発展してまいりましたのは、ひとえに会員の皆様の御支持と御支援の賜物とお礼申し上げます。

さて、昨年総会の際に御承認いただきました通り、会員へのさらなる利便性と社会的な貢献度を考え、この度従来の冊子体から電子ジャーナルへ全面的に移行することになりました。電子ジャーナル導入に伴う運用の変更点は以下の通りです。移行後も従前の御厚情を賜りますようお願い申し上げます。

電子ジャーナル化に伴う変更点

- ・ 冊子体からの全面移行とする。原則として冊子体は作成しない。
- ・ 公開の媒体は **J-STAGE** を利用する。
- ・ 公開範囲は、発行と同時に一般公開とする。
- ・ 会員には発行の都度コンテンツ（和文）を、学会事務局よりメールにて連絡する*。
- ・ 投稿方法は、電子媒体を使用せず従来通り郵送とする。
- ・ 電子ジャーナル用の投稿規定は、後日学会ホームページ上、および **JSNT letter** にて周知する*。

*メールアドレス登録未了の会員は、必ずご登録ください。

<https://www.jsnt.gr.jp/> → 会員メールアドレス登録

日本神経治療学会 理事長 中島健二
同 編集委員長 荒木信夫